

平成29年5月12日

各位

株式会社 みちのく銀行

(業務連携先) グリーンファイナンス推進機構による
青森県むつ小川原港洋上風力発電事業への出資決定について

みちのく銀行(頭取 高田 邦洋)と本年4月5日に「地域における地球温暖化対策のための事業の推進に関する業務連携協定」を締結した一般社団法人グリーンファイナンス推進機構(所在地:東京都港区/代表理事 末吉 竹二郎)より、北日本海事興業株式会社(本社:青森県八戸市/代表取締役 梶原 大輔)ほか地元企業の計画する洋上風力発電事業に5億円の出資を決定した旨の公表がありましたので、お知らせいたします*。

現在、洋上風力発電事業は国内における風力発電の拡大やポテンシャルの実現のため期待が集まっている一方、風況が良い洋上風力発電の適地であっても、事業海域の権利関係の整理や洋上工事に関する技術・コスト面等の課題があり、事業化が難しい状況にあります。

このため、グリーンファイナンス推進機構が着工前の調査・開発段階から出資を行うことにより、本事業の事業化が促進されるとともに、本事業により得られる技術関連情報等が日本型洋上風力発電事業の発展に寄与するものと考えられます。

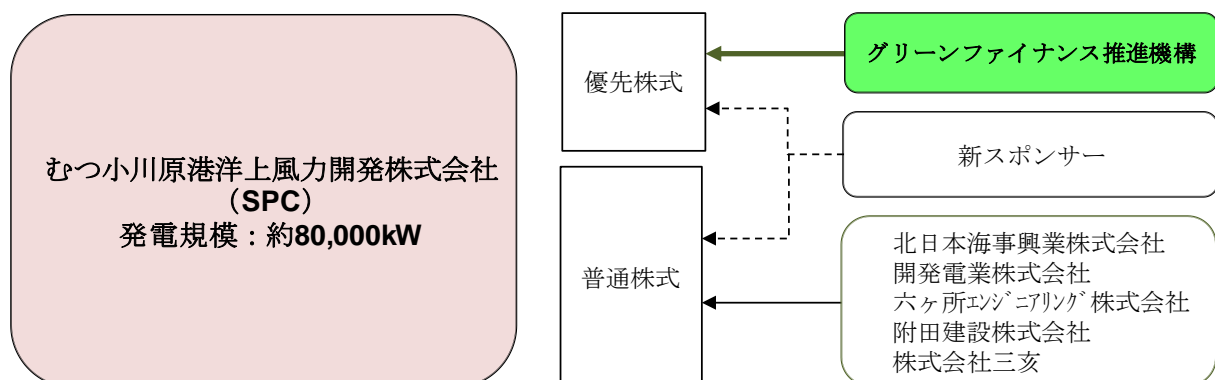
また、同機構の参画により、新たなスポンサーの出資や、建設段階における地域金融機関等の融資等の呼び水となることが見込まれます。

なお、本件については、当行の引き合わせにより出資に至ったものであり、当行では地域のポテンシャルを生かした再生可能エネルギー事業の推進により、地方創生に引き続き取り組んでまいります。

*平成27年度に出資決定を行ったものですが、関係者等との案件公表に係る調整が整ったことから、今般、公表されたものです。

記

1. スキーム概要



- ①むつ小川原港洋上風力開発株式会社は、青森県むつ小川原港港湾区域内で大型風力発電施設（発電規模約 80,000kW）の設置計画を推進中です。
- ②本プロジェクトにおける年間発電量は 206 百万 kWh（一般家庭 57,222 世帯分の電力）を想定しております。
- ③開発段階（風況調査、地質・海象調査等）では、地元企業の北日本海事興業株式会社、開発電業株式会社、六ヶ所エンジニアリング株式会社、附田建設株式会社、株式会社三友およびグリーンファイナンス推進機構等による出資等により、事業を推進いたします。今後、建設段階ではプロジェクトファイナンスによる資金調達を想定しております。

2. グリーンファイナンス推進機構による出資決定の理由

- ①本プロジェクトは国内における本格的商業用洋上風力発電事業であり、本事業より得られる技術関連、事業関連、地域活性化関連等情報が日本型洋上風力発電事業の発展等に寄与すること。
- ②グリーンファイナンス推進機構の参画が民間企業等や金融機関の呼び水となること。
- ③地元企業にて風力発電のメンテナンス対応を行うことで、新たな雇用創出や関連産業の育成など、地域活性化効果が期待できること。
- ④二酸化炭素の排出抑制・削減に寄与すること。
(本事業による CO2 削減効果は 115,632t-CO2/年を想定)

以 上